

富山市議会が世界平和統一家庭連合（旧統一教会）
及び関係団体と一切の関係を断つ決議

安倍晋三元総理の銃撃事件をきっかけに政治と世界平和統一家庭連合（以下「旧統一教会」という。）との関わりの深さが浮き彫りとなっている。

問題は、政治家が宗教団体と関わることではない。消費者の不安をあおり、高額な商品を購入させる「靈感商法」などで大きな社会問題となった団体とのつながりを持ってきたことにある。

藤井市長並びに当局は、旧統一教会及び関係団体との関係について調査し、記者会見並びに議会でも公表した。富山市議会も藤井市長並びに当局と同じく、議会として過去の関係について次の通り調査し公表する。

- 1 各会派と旧統一教会及び関係団体との関係の有無について調査する。
- 2 会派として関係があった場合は、その内容について調査する。
- 3 会派の政務調査活動や政策立案の判断に影響が及んでいないか調査する。
- 4 以上のことを会派が取りまとめ議会として公表する。

藤井市長並びに当局は、旧統一教会は極めて問題のある団体として、旧統一教会及び関係団体とは一切関わりを持たないことを決意し、表明した。

富山市議会も、藤井市長並びに当局と同じく旧統一教会及び関係団体と今後一切の関係を断ち切ることを宣言する。

令和4年9月28日

富山市議会